

再生可能エネルギー による地域づくり

自立・共生社会への転換の道行き

出版記念 シンポジウム

日時 **2018年2月21日(水)**
13:00～15:15 (12:30開場)

場所 法政大学市ヶ谷キャンパス
ボアソナードタワー**26階** スカイホール

プログラム

記念講演1 地域における再生可能エネルギー：長野県の実践と提案
中島 恵理（長野県副知事）

記念講演2 日本型シュタットベルケの展開：社会転換に向けて
藤田 壮（国立環境研究所社会環境システム研究センター長）

基調報告 再生可能エネルギーによる地域再生：8地域の研究より
白井 信雄（法政大学サステナビリティ研究所教授）

パネルディスカッション コーディネーター：白井 信雄

パネリスト：講演者+

杉山 範子（名古屋大学大学院環境学研究科 特任准教授）

志澤 昌彦（ほうとくエネルギー㈱ 副社長）

服部 乃利子（しずおか未来エネルギー㈱ 社長）



法政大学サステナビリティ研究所における3年間の研究成果を取りまとめた『再生可能エネルギーによる地域づくり』の発刊を記念し、その情報発信と意見交換を図る場としてシンポジウムを開催します。

再生可能エネルギーによる地域再生の取り組みにおける成果と課題の共有を図り、地域新電力等の新しい動きがある中での今後の取り組みのあり方について、提案と意見交換を行います。

主催

法政大学 サステナビリティ研究所
環境新聞社

後援：

環境自治体会議 環境政策研究所

参加費無料

事前申込要

参加をご希望の方は、氏名、所属、住所、連絡先（電話番号、電子メール）を記入のうえ、電子メールでお申し込みください。

登壇者への質問や意見などがございましたら、併せてご記入ください。

申込：環境新聞編集部

kankyo-hensyu@kankyo-news.co.jp